



～お葬儀屋さんのひとりごと～

初盆の準備

初盆祭壇の準備

祭壇を設置するか、仏壇にするかを決めます。初盆には必ず祭壇が必要、というわけではありません。では、どうして初盆に祭壇を飾るのかというと、たくさんの方が初盆参りに見られるので、お参りしやすいスペースを確保するためや、「祭壇は飾るもの」という習慣がある地域もあります。祭壇を葬儀社などから借りる場合は、お飾りする部屋の大きさ（幅・奥行・高さ）を前もって計ってから、相談するようにしましょう。お供え物が多くなりそうな時には、お供え物机を用意しておくといいですね。脚の部分が折り畳めるものなら、使わない時に収納しておけるので便利です。

初盆の盆提灯の準備

盆提灯は、お盆にご先祖さまや故人の霊が迷わないで帰ってくるための目印です。大きく分けて上から吊るすタイプと下に置くタイプの2種類がありどちらも同じ意味です。盆提灯の数はお部屋の大きさなどに合わせて、1対でも1つでも構いません。大がかりにする場合は、電気の使用量の確認をしておくことも大切です。祭壇や盆提灯のほかにはたくさんの方が集まりますので、エアコンや扇風機などの使用量が多くなるのが考えられます。念のためチェックしておきましょう。

初盆参りの方への準備

初盆法要とは別に、初盆にお参りに来て下さる方もいらっしゃいます。お供えやご仏前をいただく場合が多いので、初盆のお返しの商品を準備します。何人お見えになるのか人数が分かりませんので、残った初盆のお返しを引き取ってもらえる葬儀社を選ぶといいですよ。忘れがちですが、お参りしていただいた方へのお茶やお菓子なども準備しておきましょう。湯のみやグラス、座布団なども忘れないように準備しておき、多くの方がお参りに見られるので、ろうそくや線香もいつもより多めに準備しましょう。玄関もたくさんの方の靴が並ぶことが予想されますので、事前に片付けておくことも大切です。

まとめ

初盆祭壇・提灯・法要の準備についてご紹介しました。故人に対して、多くの事をしてあげたいのはやまやまですが、やはり家庭の事情というものもあります。初盆もこうでなければいけないと形式にしばられることなく、自分のできる範囲で行えばいいのではないのでしょうか。一番大事なのは、御先祖様をお盆にお迎えするんだという気持ちなのです。

初盆相談会開催中！

大切な方を亡くされてから初めての初盆。今年も当社では「新盆」をお迎えするお客様のご相談・準備のお手伝いをさせていただきます。初盆祭壇・盆提灯・籠盛・初盆返し・うちわ等ご注文を承ります。また、店舗にて盆提灯の見本も飾りましたので実物をご覧になりたい方はぜひお越し下さいませ。

※ 初盆祭壇・特価提灯・うちわは数に限りがあります。

※ 初盆提灯の展示は、当社会館でご葬儀が執り行われている場合は飾っておりません。実物をご覧になりたい方は、恐れ入りますが、事前にご確認をお願いいたします。

